

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成 16 年 9 月 9 日 (2004.9.9)

【公開番号】特開 2002-111478 (P2002-111478A)
【公開日】平成 14 年 4 月 12 日 (2002.4.12)
【出願番号】特願 2001-253858 (P2001-253858)
【国際特許分類第 7 版】

H 0 3 K 19/0175

H 0 4 L 25/02

【F I】

H 0 3 K 19/00 1 0 1 F

H 0 4 L 25/02 W

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 8 月 28 日 (2003.8.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

回路であって：

第 1 の電流ステアリング段と；

少なくとも第 2 の電流ステアリング段と；

を備え、前記第 1 の電流ステアリング段は低電圧差動スイング回路を備え、第 1 の電流を用いて第 1 の入力に関して第 1 の出力を駆動しており、前記第 2 の電流ステアリング段は前記第 1 の電流ステアリング段からの第 2 の電流を用いて第 2 の入力に関して第 2 の出力を駆動することを特徴とする回路。

【請求項 2】

前記第 2 の電流ステアリング段は別の低電圧差動スイング回路を備えることを特徴とする、請求項 1 の回路。

【請求項 3】

前記第 1 の電流ステアリング段は第 1 の同相モード電圧において動作し、前記第 2 の電流ステアリング段は前記第 1 の同相モード電圧とは異なる第 2 の同相モード電圧において動作することを特徴とする、請求項 1 の回路。

【請求項 4】

前記第 2 の電流ステアリング段は、各々が前記第 2 の電流の一部を受ける少なくとも 2 つの電流ステアリング段を備えることを特徴とする、請求項 1 の回路。

【請求項 5】

回路であって：

低電圧差動スイング回路を備える第 1 の電流ステアリング段を含む、第 1 の供給電流を受け取るように構成された第 1 の回路と；

前記第 1 の回路からのみ第 2 の供給電流を受け取るように構成された第 2 の回路と；

を備え、前記第 1 の回路は第 1 の入力に応答して第 1 の出力を生成するように構成され、前記第 2 の回路は第 2 の入力に応答して第 2 の出力を生成するように構成されていることを特徴とする回路。

【請求項 6】

前記第 2 の回路は前記第 1 の供給電流の一部を受け取るように構成されていることを特徴

とする、請求項 5 の回路。

【請求項 7】

前記第 2 の回路は、各々が前記第 2 の供給電流の一部を受ける少なくとも 2 つの別個の回路を備えることを特徴とする、請求項 5 の回路。

【請求項 8】

回路を動作させるためのプロセスであって：

(a) 低電圧差動スイング回路を備える第 1 の電流ステアリング段を含む、第 1 の回路に電流を供給するステップと；

(b) 前記第 1 の回路によって前記電流を用いて第 1 の入力に関する第 1 の出力を供給するステップと；

(c) 前記第 1 の回路とは異なる第 2 の回路に、前記電流を供給するステップと；

(d) 前記第 2 の回路によって前記電流を用いて第 2 の入力に関する第 2 の出力を供給するステップと；

を備えることを特徴とするプロセス。

【請求項 9】

前記第 2 の回路はブール演算を行うことを特徴とする、請求項 8 のプロセス。

【請求項 10】

前記第 2 の回路は少なくとも 2 つの別個の回路を備え、ステップ (d) は、更に、前記少なくとも 2 つの別個の回路によって前記電流の一部を用いるステップを備えることを特徴とする、請求項 8 のプロセス。